

ぎんが軌道工業株式会社

当社は、2020年7月の営業開始から5年目を迎えました。現在は、仙建工業好摩出張所から指導をいただき、一戸センタースタッフ20名で主にIGRいわて銀河鉄道線と八戸貨物ターミナル駅の軌道保守工事を担当しています。



【中央 真下所長】

当社の経営理念である、「私たちは、チーム力を発揮し、常に安全を最優先に考え実行します。」「私たちは、お客様の信頼と期待に応えるため、チーム力を発揮し、良質で真心を込めた施工に徹します。」「私たちは、チーム力を発揮し、誇りと働きがいのある会社として発展します。」にあるとおり、「チーム力を発揮すること」をモットーに日夜全力で取り組んでいます。

○機械化の推進

当社では、2021年度と2022年度の道床交換工事で『道床碎石交換車(BHT004)』を使用、2023年度の道床交換工事では数年ぶりに『軌陸型道床掘削作業機(もも太郎)』を使用しました。



【BHT004】

道床交換工事以外では、2022年度の分岐マクラギ交換で大鉄工業(株)の『まくらぎ切断グリッパー』を使用したほか、橋マクラギ山越器の運用後は毎年継続して橋マクラギ交換で山越器を使用しており、作業の効率化や労力軽減が図られたと感じています。



【まくらぎ切断グリッパー】

今年度は、仙建工業好摩出張所の協力のもと、IGR線でレール交換機によるロングレール交換を計画しており、取扱訓練を実施したところです。今後も安全を最優先にチーム力を発揮して、機械化推進に取り組んでいきたいと考えています。



【レール交換機実設訓練】

○基本動作以外の実設訓練

当社では、線路立入り・退出のケジメなど、基本動作の実設訓練の他にレール加工、ハック締結・解消などの軌道工事や器具取扱い等の実設訓練を実施しています。昨年度は、仙建工業(株)好摩出張所にも協力いただき、基本動作以外の実設訓練を8回実施することができました。



【ケジメ訓練】



【ハック解消訓練】

当社は、主にいわて銀河鉄道線の保守工事を担当しているため、普段は仕上りトラマスを使用しない環境になるのですが、昨年度、JR花輪線のPCマクラギ化工事を受注したことから、工事着手前に仕上りトラマスの取扱い訓練を実施しました。



【仕上りトラマス使用状況】

今年度も4月から5月にかけてJR花輪線の道床交換工事を施工しており、『仕上りトラマスに慣れること』が当社の重要な取組みの一つになっています。

《職場のホープ紹介》

○細田 佳佑(ほそだ けいすけ) 31歳

期待のホープ1人目は、細田君を紹介します。

現在は、主に作業員や誘導員、列車見張員として従事していますが、今年4月に中型免許を取得、今月車両系建設機械の資格を取得する予定で、今後は軌陸ダンプやバックホウのオペレータにもチャレンジしていくことになります。

プライベートでは今年3月に新居を構えたばかり、住宅ローンの返済も控えている?ので、今後もたくさんの資格を取得して、活躍してくれることを期待しています。

《鉄道経験》 8年9ヶ月

《趣味》 アニメ鑑賞

《特技》 スポーツ

《夢》 身長180cm

《抱負》 来年で10年経ちますが、カッコイイ先輩たちのように資格取得にも積極的になり、仕事にどんどん生かしていけるような人間になります。



○高田 悠利(たかだ ゆいと) 21歳

期待のホープ2人目は、高田君を紹介します。

当社最年少、期待の星の高田君は、日々バラエティに富んだ諸先輩方からの厳しい指導?にもめげず、一生懸命に“稼いで”います。

先月には列車見張員の資格を取得した高田君、若さを生かして様々な経験を積み重ね、当社に欠かせない人材になってくれることを期待しています。

《鉄道経験》 1年9ヶ月

《趣味》 洗車、ラーメン巡り

《特技》 野球、車で寝る事

《夢》 日本一周!!

《抱負》 安全最優先で仕事に取り組みます。

